


The アフリエイト

～右 (いにしえ) のビジネス～



第1版

黒猫レポート



はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆ 著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。使用に関しましては、以下の点にご注意ください。


◇ レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇ 本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆ 使用許諾契約書

本契約は、レポートをダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間で合意した契約です。

本レポートを甲が受けとることにより、甲はこの契約は成立します。



第1条(目的) 本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止) 本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第4条(損害賠償) 甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壱萬円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとします。

第5条(その他) 当レポートに沿って実行し、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとします。

目次

序章 本無料レポートについて	5
第1章 古(いにしえ)のビジネス	6
第2章 ウェブサイト	8
1. ウェブサイト作成に必要なもの	8
1) インターネットに接続された環境	8
2) サーバー	9
3) ドメイン	9
4) ブログシステム	9
5) ウェブ素材	10
2. ウェブサイトに掲載するもの	11
1) プロフィール	11
2) サイトマップ	11
3) サイト説明 (ご利用方法)、利用規約	11
4) メルマガ登録フォーム (無料プレゼント)	11
5) 無料プレゼント (ダウンロードページ)	11
6) お問い合わせフォーム	11
7) アンケート	12
8) 無料レポート、リンクサイト、ツール	12
9) 記事	12
10) 用語説明	12
11) 特定商取引法に基づく表記	13
12) 特に意識しなくても簡単に挿入できるもの	13
13) その他、あると良いもの、あっても良いもの	13
第3章 メルマガ(メールマガジン)	14
1. ステップメール	14
2. スポット配信	15



第4章 ウェブサイトとメルマガの連動アフィリエイト	16
1. ウェブサイトからメルマガに濃いリストを渡す	16
2. メルマガからウェブサイトのパスワードを発行する	16
第5章 利用する主なサービス及びツール	18
1. 稼ぐために登録するサービス	18
2. 集客に活用するサービス	18
3. 揃えておきたい便利ツール	19
終章 ウェブサイトへのご招待	20

序章 本無料レポートについて

本無料レポートをダウンロードして頂き、誠にありがとうございます。

この無料レポートは、下記ウェブサイトで扱うコンテンツの概要をまとめたものになりますので、詳細については、当ウェブサイトで最新の情報を入手してください。

ウェブサイトでは、インターネットで稼ぐためのシステムを構築する具体的な内容を動画や画像を駆使して講座の形で提供していくのに加え、本レポートで紹介しているサービスやツールの詳細についても掲載いたします。

ウェブサイトの更新が、ある程度積み重なりましたら、本レポートも新しい内容を加え、第2版、第3版...と改訂していきたいと思っております。


無料レポートの改定状況は、ウェブサイトまたはメルマガにてご案内いたしますので、チェックしてみてください。

また、本レポートをダウンロードして手に入れた方は大丈夫と思いますが、ウェブサイトのコンテンツは、メルマガと連動して閲覧できるようになっていますので、もしメルマガに登録していない方がおりましたら、当ウェブサイトから登録して頂きますよう、よろしく願いいたします。

インターネット貯蓄術 ～ネットのお仕事で稼ぐシステム～

<http://mz-site.com/>





第1章 古(いにしえ)のビジネス

ネットビジネスは、インターネットの普及とともに成長してきたビジネスです。

1996年 Yahoo! Japan、Amazon.com アソシエイトプログラム

1997年 まぐまぐメールマガジン

1998年 Google 検索エンジン

1999年 バリューコマースのアフィリエイトプログラム

2000年 ファンコミュニケーションズ A8.net

2001年 Bing 検索エンジン、アクセストレード、トラフィックゲート

2002年 電腦卸

2003年 一億人.com、楽天アフィリエイト

2004年 Google AdSense


2006年 インフォトップ

インターネットが一般に普及し始めたのは、2000年前後といったところで、ほぼ同時にウェブサイトやメルマガを使用したビジネスも開始されています。

この頃は、**ウェブサイト**と**メルマガ**がネットビジネスの収益の中核を担っていたと考えて良いでしょう。

現在でも、ウェブサイトとメルマガはネットビジネスの要となる存在で、トップアフィリエイターと呼ばれる方々は、必ずと言っていいほど、この2つを活用しています。

これらは、ネットビジネスが始まってから現在まで、流行りすたりに影響されず、常に稼ぎの王道であったのです。



リアルビジネスで言えば、ウェブサイトはお店、メルマガのリストは顧客名簿に当たり、インターネットが存在しない大昔から、ネットビジネスの源流があったのです。

江戸時代では、顧客名簿が商売人にとって「命の次に大事なもの」だったらしいです。

形は変わりますが、ネットビジネスでも、昔ながらの手法がしっかりと受け継がれているのですね。

さて、ここまできたら、賢い読者様には、タイトルの意味がお分かりいただけたと思います。


そうです、ウェブサイトとメルマガを活用したネットビジネスが、古(いにしえ)のビジネスです。

あまりに有り触れた内容で、ちょっとがっかりしましたか？

しかし、ネットビジネスで稼ぎ続けるには、この2つを避けて通ることはできません。

目新しい内容ではありませんが、本当にインターネットで稼ぎたいのであれば、本レポートに記載した方法に主軸を置くことが、最も安全で確実になります。

貴方が、今後どのようなネットビジネスを展開するにしても、稼ぐには必ず、ウェブサイトとメルマガが必要となりますので、この章では、そのことをしっかりと頭に入れておいてください。



第2章 ウェブサイト

それでは、古(いにしえ)のネットビジネスの1つであるウェブサイトの作成方法について説明いたします。

ちなみに、ウェブサイトというのは、**サイト**(ホームページ)と**ブログ**(ウェブログ)の総称と考えていただければ結構です。

今日では、サイトとブログの境界が、あいまいになってきていますので、ここではウェブサイトの名称を使用します。

もともと、サイトは時間的要素よりも内容で分類される固定記事で、ブログは表示順が投稿時期によるといったイメージになります。

ウェブサイトは、リアルビジネスのお店に当たり、**ブランディング**効果がありますので、しっかりと作り込む必要があります。

1. ウェブサイト作成に必要なもの

1) インターネットに接続された環境

本無料レポートをダウンロードしたのであれば、ネット環境は問題なく揃っていると思いますので、そのままの環境をお使いください。

特にプロバイダ等を変更する必要はありません。

スマホしか持ってないという方は、ここで説明する方法が使えないあるいは使いにくい部分がありますので、PCの購入をご検討ください。

少々、値は張りますが、**Panasonic Let's Note SZ5**が個人的にはお勧めです。

また、**マルチモニター**にすると、記事を書く際に便利です。

2) サーバー

無料サーバーは、突如使用できなくなるリスクをはらんでいるため、お勧めしません。

個人的には、**Xserver** が使い勝手がよく、お勧めですが、さくらサーバーなど他のレンタルサーバーでも構いません。

3) ドメイン

ドメインは、取得することをお勧めします。

ウェブサイトの内容にあった名称でドメインを取得すると、SEO に効果的です。

誰でも取得できるドメインの主な種類としては、**.com**(商用向け)、**.net**(ネットワーク用)、**.info**(情報サービス向け)、**.biz**(ビジネス用)、**.org**(非営利組織用)、などがあります。

また、次章で述べるメルマガ発行に際して、メルマガスタンドに登録するメールアドレスはドメインアドレスの方がメルマガの到達率の点で良いと考えられます。

4) ブログシステム

この項目が、最も重要になります。


便利さで言えば、**WordPress** を使用するのが最適です。

他にも、**MT(Movable Type)**などのシステムもありますが、**テーマ**や**プラグイン**の豊富さや柔軟性から、個人的には WordPress がお勧めです。

テーマというのは、一般に**テンプレート**と呼んでいるものです。

このテンプレートは、検索エンジンで上位表示させるのに有利なものを選ぶことが重要です。

お勧めは『**権威**』ですが、金額が高いと思われるのであれば『**FM テンプレート**』も良いかも知れません。



共に SEO 対策が施されているテンプレートです。

無料ブログ同様、テンプレートも無料のものは、避けた方が良いでしょう。

絶対だめということではありませんが、無料テンプレートを使用する場合、各自で SEO 対策を施す必要があります。

無料テンプレートにもある程度は SEO 対策が施されているものもありますが、最善の選択は、やはり『権威』となります。

プラグインについては、ウェブサイトに合わせて、必要なものをアップロードして有効化します。

プラグインって、なんだ？

という人もいますので説明しますが、簡単に言えば、アプリのようなものと思ってください。

サイトマップを作るプラグインとか、メールフォームを作成するプラグインとか、いろいろありますので、必要なものをご使用ください。

インストールしすぎると作業が遅くなったり、プラグインとテンプレートの相性もありますので、ご使用の際は、十分注意してください。


5) ウェブ素材

ウェブ素材には、著作権や肖像権に関わるものがありますので、自分のウェブサイトに掲載する場合は、適切な素材を使用することを心がけてください。

適切な素材とは、自分がデザインした画像や、著作権フリー、商用可、改変可の素材を指します。

検索すれば、そういった素材を扱うウェブサイトがありますので、参考にしてみてください。

個人的には、[写真 AC](#) というウェブサイトなどがお勧めです。



2. ウェブサイトに掲載するもの

ウェブサイトを作る際、どのような内容を掲載すると良いか、また、稼ぐのに有利に働くか、などを項目別に考えてみます。

1) プロフィール

ネットビジネスにおける実績などを書く程度で良いので、必ず掲載する(できれば実名)ようにしてください。

読者様に安心感を与えたり、ブランディングを目的とするものなので、あまりプライベートなことまで書かない方が無難です。

2) サイトマップ

SEO 的にも良く、サイト構造をはっきりさせるため、必ず掲載するようにしてください。

3) サイト説明(ご利用方法)、利用規約

このウェブサイトがどのようなところか、読者様に即時、知ってもらえることから、あった方が良いと考えます。

4) メルマガ登録フォーム(無料プレゼント)

少しでも多く登録してもらうため、ウェブサイト経由のお客様には、必ず無料プレゼントを渡すようにします。

5) 無料プレゼント(ダウンロードページ)

メルマガに登録してもらった読者様に、無料プレゼントを渡すページで、パスワード保護する必要があります。

6) お問い合わせフォーム

読者様は神様です。できるだけ、ご要望に応えることができるよう、必ず設置します。

7) アンケート

インターネットでは、読者様の動向が見えないので、ニーズを知るため設置しますが、設置場所は、ウェブサイト上でなく、メルマガの中でも構いません。

8) 無料レポート、リンクサイト、ツール

これらの紹介をすることで『書く記事がない』ということはありません。

アフィリエイトの仕事は、商品や広告などを紹介する仕事なので、こういったところに注力するのが重要であると考えています。

また、無料レポートの情報は、メルぞう、まぐぞう、スゴワザ、インフォゼロなどの無料レポートスタンドから入手することができます。

リンクサイトは、同じ属性(自分のウェブサイトが稼ぐ系なら稼ぐ系)のウェブサイトを紹介するのが SEO 的にも良いです。

ツールについては、インフォトップやインフォカートなどの ASP(アフィリエイト・サービス・プロバイダ)から紹介する案件を選択できますし、自分が購入したツールを紹介できたりします。


9) 記事

自分のウェブサイトの属性に沿った記事を、検索エンジンで狙うキーワードを交えて、たくさん投稿すると SEO 的に有効です。

投稿記事が 150 記事以上になると、パワーサイト、パワーブログと言われるような、検索エンジンの安定したウェブサイトになりますので、毎日更新するようにしてください。

ウェブサイト内で収益を目指すなら、自分の持つ商品リンクやアフィリエイトリンク(楽天アフィリエイト、Amazon アソシエイト、Google AdSense など)を掲載することが必須になりますが、その掲載場所は記事内でなくウィジェットなどでも構いません。

10) 用語説明



キーワードを挿入しやすいので、あった方が良いでしょう。

11) 特定商取引法に基づく表記

アフィリエイトに関しては表示義務がありませんが、アフィリエイトであることを明記すると読者様に対しては親切です。

表示項目は、運営者(氏名又は法人名)、所在地(住所)、連絡先(連絡の取れるメールアドレス又は電話番号)などがあります。

12) 特に意識しなくても簡単に挿入できるもの

カテゴリ、メニュー、グローバルナビゲーション、タグ、アイキャッチ画像、カレンダー、最近の投稿、最近のコメント、過去の投稿、サイト内検索、メタ情報、コピーライト、コメント欄など

13) その他、あると良いもの、あっても良いもの

人気ブログランキング、ソーシャルブックマーク、メルマガバックナンバー、ツイート履歴、ブログパーツ(Facebook、Twitter など)、更新履歴、お知らせ、日記帳など

第3章 メルマガ(メールマガジン)

一概にメルマガと言っても、配信形態により大きく2つに分かれます。

一方は、ステップメール、他方はスポット配信で、一般的に知られるメルマガは、スポット配信と呼ばれる方になります。

メルマガを配信するには、**アスメル**や**EXPA**などの**メルマガ配信スタンド**に登録する必要があります。

また、メルマガの読者様を集める方法としては、主に次のものがあげられます。

- ・無料レポートスタンドに登録して、誰かの無料レポートを紹介する。
- ・自分で無料レポートを作り、無料レポートスタンドに載せる。
- ・メルマガを配信している人と相互紹介をする。
- ・メルマガを配信している人に号外配信をしてもらう。
- ・広告に出稿する。
- ・自分の持つ媒体(ウェブサイト、SNS等)で、登録をお願いする。


メルマガリストの収集は稼ぐ肝なので、これら全てを常に行うことが重要です。

1. ステップメール

メルマガに登録した読者様には、まずステップメールが配信し、その後スポット配信へと移行します。

ステップメールでは、配信前に一定数のメルマガをあらかじめ作っておき、どの時点で登録した読者様に対しても同じものが配信されるようにします。

つまり、ステップメールを10通作ったとすると、1日1通、終了するまでの10日間、あらかじめストーリー化したメルマガを、読者様全員に配信するというイメージです。



ステップメールには、今後メルマガを読んでもらえる戦略を詰め込み、読者様が長く購読してくれる準備を整えます。

戦略にもいろいろありますが、例えば、プレゼント攻勢を考えてみます。

毎回、違うプレゼントを渡すことで、読者様に『このメルマガを読んでいると、何かしらプレゼントをくれるから、今後も読んでおこう』と思っていただけるようにします。

このような戦略を『読者の教育』と呼ぶ人もいますが、個人的には、このような言葉は使いたくないと思っています。

読者様との交流、コミュニケーション、関係性の構築、購読とプレゼントの相互協力、無言の契約... など言い方はいろいろできると思います。

ステップメールが終了したら、読者様をスポット配信に導きます。


2. スポット配信

スポット配信とは、その時その時に書く、いわゆるメルマガですが、ここでは無料オファーや有料商材の販売を行うと効果的です。

特に無料オファーは比較的稼ぎやすく、読者様が結構リンクを踏んでくれたりします。

ちなみに、無料オファーは読者様にとっては無料ですが、紹介者には、紹介料が支払われます。

結構売れやすいので、スポット配信では、まず無料オファーから始めるのが良いと思います。



第4章 ウェブサイトとメルマガの連動アフィリエイト

アフィリエイトの王道であるウェブサイトとメルマガの効果を増強させるため、連動させて運用するのが有効であると、私は考えています。

連動の仕方について、具体例を以下に記載します。

1. ウェブサイトからメルマガに濃いリストを渡す

ウェブサイトに、メルマガ登録ページを置くことにより、メルマガに濃いリスト(具体的には、読者のメールアドレス)を渡します。

ウェブサイトのコンテンツに興味のある読者様なので、関連した内容のメルマガでは、販売リンクを踏んでくれる可能性が高いといった意味で、濃いリストと考えます。

逆に、あまり興味を持たない読者様を薄いリストと呼び、無料レポートスタンドの協賛枠(他人のレポートを紹介することによって得られるリスト枠)からメルマガ登録した読者様に多いです。


2. メルマガからウェブサイトのパスワードを発行する

ウェブサイトで、重要な記事をパスワード保護します。

これにより、無料コンテンツであっても、有料コンテンツに匹敵する重要な情報を発信していると読者様に印象付けさせ、ブランディングの効果も期待できます。

もちろん、パスワード保護する記事は、他では見られない貴重な情報を盛り込む必要があります。

パスワードは、メルマガに登録しないと得られないようにします。




パスワード保護した記事を見たい読者様は、濃いリストとしてメルマガに登録するとともに、メルマガ側から読者様を渡すこととなります。

パスワード保護により、ウェブサイトの読者様は減る可能性がありますが、逆にメルマガの読者は増えることが予想されます。

読者様として残った方は、記事に興味があると考えられるので、濃いリストである可能性が高く、直接アプローチできるメルマガ読者が増えることにより、売上が伸びる可能性があると考えます。

今後、クリック解析などを使い、どの程度変わるものなのか調査したいと思います。

調査結果を知りたい方は、ウェブサイトまたは今後改訂される本無料レポートの第2版以降をお待ちください。



第5章 利用する主なサービス及びツール


詳細は、ウェブサイト(<http://mz-site.com/>)をご確認ください。

1. 稼ぐために登録するサービス

- ・ネットバンク
- ・Google Adsense
- ・Google Adwords
- ・Yahoo! プロモーション広告
- ・楽天アフィリエイト
- ・Amazon アソシエイト
- ・各種サービスプロバイダ(ASP など)

2. 集客に活用するサービス

- ・Facebook
- ・mixi
- ・Twitter
- ・Line@
- ・Instagram
- ・YouTube
- ・Google+
- ・Google Search Console
- ・Gmail
- ・Bing Web マスター
- ・SBM(ソーシャルブックマーク)
- ・ブログランキング
- ・忍者ツールズ
- ・無料ブログ(アメブロ等)



3. 揃えておきたい便利ツール

- ・クリック解析ツール
- ・解凍ツール
- ・FFFTP
- ・TeraPad
- ・PrimoPDF
- ・BandiCam
- ・Rapture

終章 ウェブサイトへのご招待

最後までお読み頂き、ありがとうございました。

更に詳細を手に入れたい方は、ウェブサイト(<http://mz-site.com/>)にお越しください。

コンテンツには、アクセス制限を設けている記事もありますが、本無料レポートをダウンロードした方には、メルマガを通してパスワードを発行していますので、自由に閲覧できます。

それでは、当ウェブサイトで貴方にお会いできることを楽しみにお待ちしております。

『 M 』



レポート作成者 : 『 M 』 info@mz-site.com

ウェブサイト : インターネット貯蓄術 ～ネットのお仕事で稼ぐシステム～
<http://mz-site.com/>

メールマガジン : 黒猫の大逆襲！ネットのお仕事実践録